

株式会社野田クレーン



豊富な知識と経験をもとに特殊機材開発と最新技術の導入により難易度の高い工事に迅速対応

会社概要

クレーンリース業を主として、昭和41年に設立し、現在は橋梁架設工事の専門会社として全国各地の大型建設工事現場で活躍しています。

橋梁架設工事において、大型重機はもとより、運搬、架設、資材、施工・管理に至るまで、ニーズに合わせて迅速に対応できることが特徴です。

今後も、自社開発した特殊資材や機械による新工法の提案など、街と街、人と人をつなぐ橋梁架設工事という環境創出プロジェクトの柱となるべく社会貢献に取り組んでいきます。



取組概要

事例① 迅速・正確な通行許可申請書の作成 (A)

通行許可の申請にあたっては、日々、保有するクレーンなどの分解運搬の方法や諸元の確認などをきめ細かくしている。また、公道走行に必要なコンプライアンスの専門スタッフとして社内に「特車課」を設けて迅速で正確な特殊車両通行許可の申請を行っており、申請に関する相談にも応じ適正な通行制度の遵守に努めている。

事例② 通行許可内容の共有

担当運転手単位にi-Padを配備して、特殊車両通行許可証を電子化したデータをWi-Fi環境下であればどこでもダウンロードして経路及び地図など許可証の内容を確認できるようにして許可証の携帯と内容参照の簡易化を図り、適切な運行管理に努めている。また、運行時は特車課スタッフから運転手へLINEにより経路の許可状況や規制情報をリアルタイムで共有することで会社全体で連携した安全運行に努めている。

事例③ ドライバーへの安全教育の管理徹底 (B)

安全大会や安全会議、朝礼において、ドライバーに対し特車に関する法律や制度の改正等の他、弊社及び他社の事故事例研究、タイムリーな出来事、季節に応じた話題を取り入れる他、トラックが関わるヒヤリハットの共有を行うことで、職員全体の安全意識を高め各種事故防止を図るとともに、社会人としての常識を持った職員の育成にも努めている。

事例④ 管理による安全対策 (A・B)

ドライバーの健康状態の管理はもちろんアルコールチェックを実施し、又保有する車両の安全管理のため、計画的に点検整備を実施している他、出発後もGPS付きのデジタコ・ドラレコを使って安全に運行しているかの確認と運行指示書とおりに時間・経路が守られているか事務所において把握している。



取組①スタッフによる特車申請書作成の状況



取組② i-PadとLINEを使用した許可内容の確認状況



取組③特殊車両の安全通行の教育状況